

# 理 科 化 学

## 〈出題内容・形式・配点〉

内容	形式	配点	試験時間
I 物質の状態・変化・平衡	マークと記述を併用	25	80分
II 無機化学	マークと記述を併用	25	
III 有機化学	マークと記述を併用	25	
IV 高分子化学	マークと記述を併用	25	
合計		100	

## 【出題の基本方針】

「化学基礎」ならびに「化学」の教科書の内容を十分に学習しておけば解答できる基礎学力を測ることを基本方針とした。教科書に記述されている内容について、基礎的な知識を問うとともに、化学的な思考力や応用力の習熟度を試す問題を出題した。「発展」や「参考」にあたる問題に関しては、丁寧な説明を心掛け、問題文の誘導に従えば、化学の基礎知識を利用して解答できるように工夫した。

## 【学習のポイント】

- ・高校で使用した「化学基礎」ならびに「化学」の教科書の内容について、化学的な思考力を用いて理解すると共に、教科書の例題、問、章末問題などに取り組み、学習した内容を活用できる力を身につけること。
- ・教科書を中心に、化学の全分野を学習し、確実かつ正確に、基礎的な知識を身につけること。その際、単なる教科書の丸暗記ではなく、その事項を原理から理解し、応用力を身につけるようにすること。
- ・化学で扱う事項には、分野に関わらず相互に関係があるので、幅広く知識を習得したうえで、様々な視点で反応や性質を見るように心がけること。
- ・物質名や化学式については、教科書に記載されている正確な表記法を身につけること。また、日頃から丁寧な記述を心がけること。
- ・計算問題については、教科書にある基本的な問題の考え方を正しく理解すること。また、教科書に必ず記載されている有効数字に気をつけて正しく計算すること。